

新医学系指针对应「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

<p>形質細胞腫瘍における骨代謝バイオマーカーの研究</p>
<p>1. 研究の対象および研究対象期間 2000年1月から2020年3月までに当院血液内科において形質細胞腫瘍と診断された方</p>
<p>2. 研究目的・方法 目的) 近年、免疫調節薬やプロテアソーム阻害剤の登場により多発性骨髄腫の予後の改善は目覚ましいものの、多発性骨髄腫による骨病変がその治療によってどの程度変化するかは全く不明です。そこで我々は当科で診断された多発性骨髄腫患者に対して計測された骨形成マーカーと骨吸収マーカーを用いて、治療後または腫瘍進展による画像上の骨病変と血清骨代謝バイオマーカーの関連性を研究します。 方法) 昭和大学病院で診断された形質細胞腫瘍について検討する。検体は一般診療としてすでに採取されている血液検査、骨髄検査、リンパ節生検検体の結果を用います。形質細胞腫瘍患者の背景、血液検査、治療効果、生存率などを評価します。</p> <p>研究期間 医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから 2021年3月31日</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類 患者さんの性、年齢、疾患、病型、治療歴、生存状況、生死最終確認日、血算、生化学、骨髄検査などを調査項目とします。</p>
<p>4. お問い合わせ先 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患</p>

者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学医学部内科学講座血液内科部門 氏名：服部 憲路

住所： 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8338

研究責任者：服部 憲路